

倉掛新聞

〈発行所〉
倉掛自治連合会
井原市井原町倉掛
会長／山岡弘幸

〈編集〉
倉掛自治連合会
倉掛少年団育成部
倉掛消防分団第3

自治連合会

会長に山岡氏

自治会費100円アップ

24年度 予算総会



平成二十四年度倉掛自治会予算総会がつどえくろで四月十四日に開かれ、民生児童委員や各組自治会長ら四十五人が出席して予算案などを審議した。

冒頭、新任の山岡弘幸自治連合会長（7組）は「頑張りますのでご協力をお願いします」と挨拶。

役員紹介後、自治会費を百円値上げした予算案を三嶋正裕会計が説明し、原案どおり承認。井原町大運動会の選手選出を平井達也福祉体育部長が要請した。

大坪正広民生児童委員は「近所見守り」の重要性を説き、福祉委員の各組自治会長へ協力を求めた。

平成24年度自治会長

- ※カッコ内は世帯数
- 1 組 (10) 小川 徹
 - 2 組 (5) 西村 彦雄
 - 3 組 (12) 岡本 康
 - 4 組 (6) 今井 秋治
 - 5-1 組 (11) 山元 幸
 - 5-2 組 (12) 内田 早苗
 - 6 組 (11) 藤井 治子
 - 7 組 (7) 中尾 妙一
 - 8 組 (5) 掛橋 健吉
 - 9 組 (5) 高本 一始
 - 10 組 (6) 橋本 上
 - 12-1 組 (5) 井上 和寿
 - 12-2 組 (14) 竹田 雄己
 - 13-1 組 (7) 山本 健一
 - 13-2 組 (13) 房野 敏一
 - 13-3 組 (15) 佐能 士
 - 14 組 (11) 広井 節
 - 15-1 組 (10) 渡辺 夫
 - 15-2 組 (7) 豊池 昇
 - 16 組 (16) 山岡 志
 - 17 組 (9) 山岡 淳
 - 18-1 組 (8) 山岡 保
 - 18-2 組 (9) 松田 和昌
 - 18-3 組 (6) 梶谷 昌

『よりのよい倉掛を』

倉掛婦人会・役員一新

倉掛婦人会は四月十五日、つどえくろで役員顔合わせ会を行い、支部役員や各組長らが出席した。

渡辺好子支部長が「役員で力を合わせ、よりのよい倉掛を目指したい」と抱負を述べ、前年度の会計報告と本年度の活動計画を確認した。井原婦人会の中島会長からは、会員拡大へ向けて

の呼び掛けもあった。

（倉掛婦人会）

支部長 渡辺 好子

副支部長

会 計 倉橋 雅子

文化教養 藤代 薫

保健体育 川上 薫

生活福祉 藤原 朱実

（写真下↓左から藤代・川上・渡辺・倉橋・藤原の各支部役員）

倉掛少年団育成会は四月七日、つどえくろで定例会



前列左から渡辺・川相・田中、後列左から黒崎・濱田・渡辺の各役員

（倉掛少年団育成会）

会長 川相 勝

- （倉掛自治連合会）
- 会長 山岡 弘幸
- 副会長 細羽 正敏
- 会計 三嶋 正裕
- 総務部長 松井 憲司
- 消防環境部長 吉川 朗
- 防犯交通部長 神崎 節夫
- 福祉体育部長 平井 達也
- 広報広聴部長 佐能 敏政
- 監（幹）事 片岡 宏文
- 監事 川上 吉弘
- 婦人部長 渡辺 好子
- 少年部長 川相 勝
- 消防第3部長 瀬川 隆治

キャンプは大佐山

川相育成会長 活動方針示す

を開き、年間活動の日程等を確認した。

川相勝会長（14組）は「メインのキャンプは大佐山で自然体験を予定している」と述べ、今年も積極的な活動方針を示した。

- 副会長 黒崎 英夫
- 副会長 渡辺伸太郎
- 副会長 渡辺 絵未
- 副会長 田中 陽子
- 副会長 濱田 竜雄
- 顧問 村上 達也
- （倉掛少年団）
- 団 長 川相 玲奈

倉掛自治連合会では先日の臨時役員会で、本年度前期の活動計画をまとめた。

事業所自治会費の集金は五月十八日に決定。昨年より事前に文書で集金日を連絡し、当日は役員が手分けをして各事業所へ出向く。

全戸溝掃除は五月二十六日から六月一日までの七日間。六月三日に自治連合会が土砂を回収、消火器二十一本の交換も行う。

副団長 黒崎ふたば

事業所集金

5月18日訪問

自治連合会

《春の教育イベント》

劇団はぐるま座井原公演
「動けば雷電の如く」

「高杉晋作と明治維新革命」
と き：6月5日（火）
開場 18:00～
開演 18:30～

会 場：アクティブライフ井原
前売券：小学生 500円
中高校生 1000円
一 般 2500円
窓 口：ワタナベ楽器・小さな
お店（井原駅構内）
主 催：井原公演実行委員会
後 援：井原市・井原市教育委
員会・文化協会ほか

就実出前授業&
つどえ～る講演会

と き：5月12日（土）
10:00～11:40
会 場：つどえ～る
演 題：「子育ての秘訣」
講 師：就実大学教育学部
佐藤和順教授

受講費：無 料
申込先：つどえ～る
井原市井原町352-1
電話0866-62-9090
締 切：5月9日（水）
主 催：市民活動センター
後 援：井原放送株

井原大橋北の樋門整備

ポンプ式に改良

井原地区防災

従来の躯体部分を残してポンプゲート式に改良された井原大橋北の樋門



もたらした井原大橋北の樋門。市は昨年の二月定例会で改良を取り決めた。今年二月下旬に着工。四月二十二日現在、心臓部分のポンプ2基を仕切板へ取り付ける作業を残すだけとなっている。ポンプ設置が遅れている

小田川の増水に伴い、過去に幾度も倉掛へ浸水被害を

理由について自治連合会の山岡会長は「タイの洪水の影響でポンプの納入が遅れた」と、今月の予算総会で

すき家がオープン

メルシーとふじやは閉店

倉掛地内



24時間営業・ドライブスルーをキャッチコピーに全国チェーンを展開している牛井のすき家が三月二日、「486号井原店」を倉掛

道486号沿い。当日はチラシで知った客が開店の午前九時前から並んだ。倉掛の住民の一人は「地元飲食業者とは客筋が違うので競合はしないようにも思える」と話していた。一方、井原駅前通りは今年一月にウエスギがポニーから撤退。同月末には喫茶メルシー、そして二月に入って弁当のふじやと、相次ぐ閉店情報に住民らの表情も曇りがち。「活性化対策を急いで欲しい」と、ポニーの土地建物利用に期待する声も広がっている。

報告した。完成間近い大橋北樋門ポンプゲートの排水能力は一分間に最大30トン。非常時には、さらに土木用ポンプ(毎分4トン排水)を2基設置できる態勢は整っているが、すべて200ボルトの電源が必要。「停電時の不安は残るが、新町から倉掛に至る井原町の水防体制は大きく向上した」と、住民らは評価している。

楽しく合唱

サロンがお花見交流会



郷社の境内で行われたサロンお花見会

サロンあすはのお花見交流会が四月十日、郷社境内で開かれ、会員ら三十人が参加した。

この日のゲストはアコーディオン奏者として活躍している芳井町の平龍造氏。妹尾一成代表の開会挨拶に続いて「朧(おぼろ)月夜」「四季の歌」「お富さん」「リンゴの歌」「故郷」「青い山脈」など、懐かしい曲をマイクを回しながら合唱を楽しんだ。昼食を兼ねた懇親会では、満開の桜の下で会話が弾んだ。

情報の共有にひと役

緊急告知端末器 お知らせくん

井原市が全戸へ無償で貸し出す緊急告知端末器「お知らせくん」。井原町と西原町は、二月に入って消防団員が管轄地内の各家庭へ配布した。「お知らせくん」は井原放送のCATV網を使って防



災やお悔み、地域の行事などを市民へ伝える情報機器。井原放送のサービスに加入していない家庭は市が引込工事を行う。

倉掛ほっと情報

■郷社まつり賑わう



郷社春季大祭が4月4日に執り行われた。快晴ながら寒さの影響で桜はつぼみのまま。午前10時過ぎから巫女舞いが始まると、参拝者は優雅な舞いを見物。参道を中心に立ち並んだ露店で、多くの家族連れが植木などを買い求めている。

近隣JAなどが流している身近な有線放送的役割を果たしていることから「防災や身近な情報が入れば安心。色々な話題提供にも役立つ」といった声が多い。しかし、市や公民館からの連絡について「留守のときに流されていることが多くない。もう少し奮発して留守電のような機能が付いていたら、より便利だったかもしれない」と話す人も

- ◆ 行事予定 ◆
- 5/6 日 消防団第3部試運転日
- 5/12 日 資源の日 古紙・古着等回収 7:30~9:00
- 5/12 日 つどえ〜る講演会 演題:「子育ての秘訣」 就実大学・佐藤和順教授
- 5/13 日 少年団春季清掃奉仕作業
- 5/18 金 事業所自治会費集金
- 5/19 日 自治連合会防犯パトロール
- 5/20 日 岡山県消防操法訓練大会
- 5/26 日 第13回井原町大運動会
- 5/26 日 倉掛全戸溝掃除(5/26~6/1)
- 5/30 日 いいぞ井原!チャレンジデー
- 6/3 日 少年団春季資源回収
- 6/3 日 土のう積み込み 8:00~
- 6/3 日 消火器交換 8:00~
- 6/5 日 劇団はぐるま座講演 「動けば雷電の如く」 ※別記参照
- 6/24 日 井原学区少年団球技大会